

## 4 産業廃棄物処理業について

### (1) 概観

産業廃棄物処理業は、一般的には「事業活動に伴って生じた廃棄物を収集運搬・処分する事業」となりますが、取り扱う廃棄物の性状は顧客である排出事業者ごとに多岐にわたっており、産業廃棄物処理業を営む企業の経営形態も排出事業者の業種や処理方法ごとに多様化しています。そこで、「職業能力評価基準(産業廃棄物処理業)」では、本業種において特徴的な業務を対象とし、以下の4職種(15職務)について、その仕事に携わる方々に必要な職業能力を整理しています。

- 1) 産業廃棄物を発生事業所等から処理施設まで、車両を用いて運搬する「収集・運搬及び積替え・保管」(職務:「収集・運搬」、「積替え・保管」、「収集・運搬管理」)
- 2) 産業廃棄物を処理して、無害化ないし再生利用可能な製品化を行う「中間処理」(職務:「搬入」、「操業」、「搬出」、「設備保全」、「現業管理」)
- 3) 処理され、再生利用のできない産業廃棄物を最終処分場に受け入れ、適切に維持管理する「最終処分」(職務:「受入れ・埋立て管理」、「受入れ・埋立て作業」、「維持管理」、「処分場の全般管理」)
- 4) 産業廃棄物の処理・処分にあたり、分析に基づく処理・処分方法を検討し、処理・受入れの可否判断を行う、また法制度、処理技術の変化に対応し、廃棄物処理の技術について実験、分析、市場調査等による研究開発、事業性判断を行う「技術」(職務:「製造・処理技術」、「研究開発」、「技術の全般管理」)

今回、職業能力評価基準の職種のうち「収集・運搬及び積替え・保管」、「中間処理」、「最終処分」について、モデル評価シート・モデルカリキュラム等を作成しました。

### (2) 検討

「産業廃棄物処理業」におけるモデル評価シート・モデルカリキュラム等については、中央職業能力開発協会において、公益社団法人全国産業廃棄物連合会(会長 石井邦夫)との連携のもと、基準策定普及委員会(座長 下田 健人:麗澤大学経済学部教授)を設置し、検討を行いました。

### (3) 「モデル評価シート」について

訓練の職務「収集・運搬及び積替え・保管」、「中間処理」、「最終処分」について作成しました。

### (4) 「判定目安表(評価ガイドライン)」について

モデル評価シートにあわせて、訓練の職務「収集・運搬及び積替え・保管」、「中間処理」、「最終処分」について作成しました。

(5) 「モデルカリキュラム」について

モデル評価シートに対応して、「産業廃棄物処理実践科（収集・運搬及び積替え・保管職種コース）」、「産業廃棄物処理実践科（中間処理職種コース）」、「産業廃棄物処理実践科（最終処分職種コース）」について作成しました。

(6) 「人材要件確認表」について

「収集・運搬及び積替え・保管」、「中間処理」、「最終処分」、「技術」（職業能力評価基準ではレベル2に相当）の職務をこなす人材に求める要件を整理しました。

# モデル評価シート『中間処理』

(抜粋)

## ジョブ・カード様式4〔評価シート〕

訓練の職務 中間処理(職業能力形成プログラム ○○○○型)

訓練参加者氏名 (氏 名)

上記の者の訓練期間における訓練職務内容と当社としての職業能力についての評価は、以下のとおりです、今後のキャリア形成の参考にしてください。

平成 年 月 日

実習実施企業

(評価責任者氏名・印)

(代表者氏名・代表者印)

### I 企業実習・OJT期間内における職務内容

期 間	区 分	職 務 内 容
平成○年○月○日～ 平成○年○月○日	企業実習 又は OJT	

### II 職務遂行のための基本的能力 (「職務遂行のための基準」ごとに、該当する欄に○を記載)

A: 常にできている B: 大体できている C: 評価しない 「評価を行わなかった」場合は/(斜線)でC欄を消す

能力ユニット	自己評価			企業評価			職務遂行のための基準	コード
	A	B	C	A	B	C		
働く意識と取組 (自らの職業意識・勤務観を持ち職務に取り組む能力)							(1) 法令や職場のルール、慣行などを遵守している。	
							(2) 出勤時間、約束時間などの定刻前に到着している。	
							(3) 上司・先輩などからの業務指示・命令の内容を理解して従っている。	
							(4) 仕事に対する自身の目的意識や思いを持って、取り組んでいる。	
							(5) お客様に納得・満足していただけるよう仕事に取り組んでいる。	
							(6) お客様に納得・満足していただけるよう仕事に取り組んでいる。	

### III 技能・技術に関する能力

(1) 基本的事項 (「職務遂行のための基準」ごとに、該当する欄に○を記載)

A: 常にできている B: 大体できている C: 評価しない 「評価を行わなかった」場合は/(斜線)でC欄を消す

能力ユニット	自己評価			企業評価			職務遂行のための基準	コード
	A	B	C	A	B	C		
ビジネス知識の習得							(1) 政治経済動向、一般常識などの基本的事項や関係するビジネス分野の知識の習得に取り組んでいる。	B001101
							(2) 会社の事業領域や組織形態や組織構造について概要を理解している。	B001101
							(3) 会社の経営理念や社是・社訓等の内容を理解し、可能な範囲で実践している。	B001101

(2) 専門的事項 (「職務遂行のための基準」ごとに、該当する欄に○を記載)

(評価基準の出所:モデル評価シート)

A: 常にできている B: 大体できている C: 評価しない 「評価を行わなかった」場合は/(斜線)でC欄を消す

能力ユニット	自己評価			企業評価			職務遂行のための基準	コード
	A	B	C	A	B	C		
廃棄物処理法(廃掃法)及び業界の基礎知識							(1) 廃棄物や環境に関わる新聞記事等を通じ、業界に関する情報の収集を心がけている。	H360221
							(2) 廃棄物の処理の流れや廃棄物処理業者の関わりについて情報の収集を心がけている。	H360221
安全衛生及び諸ルールの遵守							(1) 会社や工場の定める安全規程やこれに類する情報の内容の習得につとめ、これに反する行動は行っていない。	H360221
							(2) 環境問題に対する意識をもち、廃液・廃棄物の処理やリサイクル・分別収集等、ルールに則った行動をとっている。	H360221
							(3) 事故防止のため心身の健康を自己管理している。	H360221
							(4) 作業場を常に整理する等、危険を誘発する要因の除去に努めている。	H360221
							(5) 「多分大丈夫だろう」という意識ではなく、「ひよつとしたら事故が起きるかもしれない」という問題意識をもって、日頃から慎重に作業を行っている。	H360221
受入れ							(1) 自社の許可品目を知っており、上司の指示に従って、受入れ品目の確認をし、不適合品や不純物の選別を行っている。	H360221
							(2) 不適合品が搬入された場合は、速やかに関係部署へ連絡し、対応策の指示を受けている。	H360221
							(3) 受入れ廃棄物の性状や危険性についての理解に努めている。	H360221
							(4) 現場内の安全管理規定やこれに準ずるものに従い事故防止に努めて行動している。	H360221
							(5) 搬入予定や場内の操業状況を把握して、上司の指示に従って、収集運搬車両を品目に応じて適切な場所への誘導を行っている。	H360221
							(6) 自前で扱う廃棄物の特性を理解し、目視その他により、廃棄物を区別することができる。	H360221
選別							(1) 廃棄物の特性に基づき、取扱い上注意すべき点を把握し、選別にあたり、求められる防護具等を着用している。	H360221
							(2) 自身の作業の前後に気を配り、ミス、遅延が生じていないかチェックし、必要に応じ、同僚と協力しあっている。	H360221
							(3) 自社で扱う廃棄物の特性を理解し、目視その他により、廃棄物を区別することができる。	H360221
プラント運転							(1) 処理計画に従い、上司の指示のもと、プラントの運転条件の設定を行っている。	H360221
							(2) 上司の指示に従って、電気関係等、プラント運転のエネルギー供給が規定の状態になっているか確認を行っている。	H360221
							(3) 上司の指示に従って、各種計器が確実に作動する状態になっているかの点検を行っている。	H360221
							(4) 薬品や廃液の処理時に発生するトラブル、異常時の処置、毒劇物・有害ガスの知識の習得に努めている。	H360221
							(5) 運転時に、各種計器類の指示値が所定の値を示しているか、上司の指示に従って、一定の時間間隔で確認を行っている。	H360221
							(6) 上司の指示に従って、処理状況、条件を一定の時間単位でチェックし、当初の設定条件と照合するかの確認を行っている。	H360221

判定目安表 (評価ガイドライン) 『中間処理』

II 職務遂行のための基本的能力

A: 常にできている B: 大体できている C: 評価しない

能力ユニット	職務遂行のための基準	判定ガイドライン		
		A	B	C
働く意識と取組 (自らの職業意識・勤務観を持ち職務に取り組む能力)	(1) 法令や職場のルール、慣行などを遵守している。	○ルール、法令の概要及びその理由について理解していた ○実態に即してルールの取組を提案していた	○日常業務でやっていることがよく分かっていなかった ○ルールを破ることに抵抗感が無かった	○職場のルールがよく分かっていなかった ○ルールを破ることに抵抗感が無かった
	(2) 出勤時間、約束時間などの定刻前に到着している。	○時間や場所に関する約束は必ず守っていた ○周囲の模範となっていた	○必ずしも前到着など自らルールを決めていた ○交通トラブルなど遅れそうなきは必ず一報を入れた ○生活リズムを調整し健康管理に配慮していた	○無断欠勤や遅刻することがあった ○夜更かしなど生活リズムが不規則だった ○自分が遅刻すると周囲に迷惑がたつことを理解していない

III 技能・技術に関する能力

(1) 基本的事項 (「職務遂行のための基準」ごとに、該当する欄に○を記載)

A: 常にできている B: 大体できている C: 評価しない 「評価を行わなかった」場合は、(斜線)でC欄を消す

能力ユニット	職務遂行のための基準	判定ガイドライン		
		A	B	C
ビジネス知識の習得	(1) 政治経済動向、一般常識などの基本的事項や関係するビジネス分野の知識の習得に取り組んでいる。	○話題が広く、幅広い問題について知っていた ○新聞を毎日読んでいた ○関係するビジネス分野の資格試験(例えば自動車運転免許、ビジネス・キャリア制度等)の受験にも積極的だった	○職場の会話に支障なく参加できていた ○新聞に目を通したりテレビのニュースを見たりしていた	○一般常識に属するようことを知らないことが多く、会話に参加できていなかった ○新聞やテレビのニュースをほとんど見ていなかった
	(2) 会社の事業領域や組織形態や組織構造について概要を理解している。	○細かいところまで理解していた ○新しく入ってきた派遣社員等に概要を説明できていた	○自社ビジネスや会社組織をおおむね理解しており、特段の注意や指導を要さなかった ○会社案内に書いてある程度は理解していた	○基本的なことも理解していないことがあり、逐一指導が必要だった

(2) 専門的事項 (「職務遂行のための基準」ごとに、該当する欄に○を記載)

A: 常にできている B: 大体できている C: 評価しない 「評価を行わなかった」場合は、(斜線)でC欄を消す

能力ユニット	職務遂行のための基準	判定ガイドライン		
		A	B	C
廃棄物処理法 (廃掃法) 及び業界の基礎知識	(1) 廃棄物や環境に関わる新聞記事等を通じ、業界に関する情報の収集を心がけている。	○おもてなし精神の重要性や意義を十分に理解し、常に行動にもそれが現れていた	○おもてなし精神の重要性や意義を自分なりに理解していた ○特段、問題になるような行動はなかった	○おもてなし精神の重要性や意義を理解していなかった ○おもてなし精神に欠ける行動が何度か見られた
	(2) 廃棄物の処理の流れや廃棄物処理業者の関わり方に関する情報の収集を心がけている。	○いつも各欄でお客様に接していた ○お客様から好感を得るよう対応であった	○接客態度で接客を行っていた ○接客応対において、特段大きな問題行動はなかった	○お客様の接し方や表情にムラがあったり、注意されることがあった ○日常の業務遂行に支障をきたしていた
	(3) 会社や工場、分り取集等、ルールに則った行動をとっている。	○いつも丁寧な言葉遣いで対応していた ○不適切な言葉遣いをすることは稀で、業務上特段の支障はなかった ○きびきびとした対応であった	○お客様にお声かけに丁寧な言葉遣いで対応していた ○不適切な言葉遣いをすることは稀で、業務上特段の支障はなかった	○言葉遣いにムラがあったり、言葉遣いに注意されることがあった ○日常の業務遂行に支障をきたしていた
安全衛生及び諸ルールの遵守	(1) 職場問題に対する意識をもち、廃液・廃棄物の処理やリサイクル、分別取集等、ルールに則った行動をとっている。	○ご案内の際のお声かけについて十分に理解し、いつもお客様と適切なコミュニケーションをとっていた	○ご案内の際のお声かけについて理解し、おおむねお客様とコミュニケーションをとっていた ○業務上特段の支障はなかった	○ご案内の際のお声かけについての理解が不十分だった ○お客様とのコミュニケーションが不十分だった
	(2) 事故防止のため心身の健康を自己管理している。	○手荷物の運搬について十分に理解し、確認を怠ることなく確実にお部屋に運んでいた ○運搬作業は正確・迅速だった	○手荷物の運搬について理解し、お客様の手荷物を間違えることはほとんどなかった ○業務上特段の支障はなかった	○手荷物の運搬についての理解が不十分だった ○運搬誤りが何度かあり、支障をきたしていた
	(3) 処理計画に従い、上司の指示のもと、プラントの運転条件の設定を行っている。	○食事の時刻や場所、箱内設備、非常口、金庫などの必要事項を常に備えられ正確に伝達していた ○お客様からの質問にも適切に回答できていた	○食事の時刻や場所、箱内設備、非常口、金庫などの必要事項を備えられ伝達していた ○業務上特段の支障はなかった	○食事の時刻や場所、箱内設備、非常口、金庫などについての理解が不十分だった ○誤った情報をお客様に伝えることが何度かあり、支障をきたした
	(4) 上司の指示に従って、電気関係等、プラント運転の状態やエネルギータンクの状態が規定の状態になっているか確認を行っている。	○いつも笑顔でお客様をお迎えしていた ○お迎えの際、必要に応じて的確なコミュニケーションを行っていた	○笑顔でお迎えをおおむねできていた ○座席配置について正確に理解し、清掃・喫煙や座席位置の要請に応じていつも適切に対応していた ○座席は正確・迅速だった	○笑顔でお迎えが実践できなかったことが何度かあった ○座席配置についての理解が不十分だった ○要望への対応ができないなど、日常の業務遂行に支障をきたしていた
プラント運転	(5) 薬品や廃液の処理時に発生するトラブル、異常時の処理、毒物・有害ガスの知識の習得に努めている。	○基本マナーを正確に理解し、いつも適切に対応していた	○基本マナーを踏まえて、おおむね適切に対応していた	○基本マナーの理解が不十分であった ○マナーに反する対応など、問題行動が何度かあった

## 産業廃棄物処理業における教育訓練カリキュラム

平成23年3月作成

訓練科名(コース名)	産業廃棄物処理業実践科 (中間処理職種コース)	訓練修了後の 関連職種	産業廃棄物処理業における中間処理職種			
訓練目標	職業意識の啓発を促し、社会人としての常識や心構えを身につけ、産業廃棄物処理業における取扱い品目や業務の流れ及び労働安全衛生について理解するとともに、中間処理作業に必要な実践的な知識と技能を習得する。					
仕上がり像	産業廃棄物処理業に関する取扱い品目や業務の流れを理解し、中間処理職種として受入れ～中間処理～搬出までの作業を把握し、一連の作業補助を通じて自身で業務遂行ができる。なお、難易度や危険度の高い作業については、監督者の指導の下、作業遂行ができる。					
有期 実習 型 訓練 の 内容	職務名又は教科名	職務又は教科の内容	時間	Off-JTの実施 主体	備考	
	実習 (OJT)	安全衛生作業	現場特有の安全のポイント、職場のルール、安全確保、整理整頓、ヒヤリハット対応・対策、工具・機器の適正な取扱い、危険予知訓練(KYT)、危険物取扱	他教科 に包含	/	
		検査・受入れ	許可品目と不適合品の判断及び対応補助、廃棄物管理票(マニフェスト)による入荷物の確認・検査・受入れ作業補助、台貫による計測・受入れ作業、積替え作業補助、運搬収集車両の誘導作業補助	100		
		分類・保管・選別	廃棄物の区別・選別、適切な防護具等の着用、廃棄物ごとの保管場所の選択補助、保管状況の確認、ヒヤリ・ハットの確認	80		
		操業前工程(段取り)・プラント運転補助・清掃・日常点検	自社プラントの把握(処理品目、処理能力等)、各種廃棄物の特性・化学反応などの取扱い上の注意点の把握、処理方法の把握、前処理の必要性の理解、プラント運転補助、処理中のプラントの状態確認・点検、プラント等の日常点検補助、マニュアルに基づく点検・清掃作業、点検・清掃記録	100		
		搬出	搬出物の性状の確認、物流計画・委託先受入れ状況の確認・調整、自社の搬出手順規定に従った作業補助、二次マニフェストの発行	60		
	OJT計			340.0時間		
	座学 等 (Off-JT)	職業能力基礎講習	コミュニケーション、キャリア形成、キャリア・コンサルティング(自己理解、自己評価)、ビジネスマナー、電話応対、顧客対応(挨拶、身だしなみ、態度、言葉遣い)、CS(Customer Satisfaction)、PDCAの理解、企業活動(事業領域、組織、経営理念、社是等)の理解、コンプライアンス	12		
		安全衛生	5S(整理、整頓、清掃、清潔、躰)、安全装置や保護具の用途と安全作業(安全点検、KY活動)、労働災害の防止、健康管理	3		
		産業廃棄物処理業の基本知識	業界関連法規の基本、法的責任、産業廃棄物処理の流れ、自社の許可品目、マニフェスト制度、環境マネジメントシステム(EMS)、関係法令	12		
		廃棄物の性状・危険性	廃棄物の物理的・化学的的特性、性状、含有物等の理解、廃棄物の危険性と取り扱いの基本、中間処理方法の概要、危険物取扱い	12		
		能力評価	オリエンテーション、ジョブ・カードによる能力評価(企業評価、自己評価)	10		
		学科計			49.0時間	
	実技	安全衛生作業	安全作業(5S活動、安全点検、KY活動)、衛生管理実務、保安・防災活動、事故発生時の対応	6		
		必須実技 (特別教育、技能講習)	公害防止管理者、フォークリフト運転技能講習、危険物取扱者、クレーン・デリック運転士、移動式クレーン運転士、玉掛技能講習、車両系建設機械運転技能者など必要により選択	30	指定講習機関	各種資格・免許から職務遂行に必要な優先度により選択
	実技計			36.0時間		
	座学等(Off-JT)計			85.0時間		
	有期実習型訓練合計			425.0時間		
	主要な設備機器、教材	ジョブ・カード、各種マニュアル・ガイドライン等の資料、産業廃棄物ガイドブック((社)全国産業廃棄物連合会)、産業廃棄物処理業におけるモデル安全衛生規程及び解説(同連合会)、各種保護具、各種運搬車両、台貫、保管施設、中間処理プラント、サンプルマニフェスト				

## 人材要件確認表 『収集・運搬及び積替え・保管』

応募者氏名	性別	年齢	面談者氏名	印	面談日
-------	----	----	-------	---	-----

職種:	当該職種に求める期待人材像
-----	---------------

### 1. 本人の実務経験に関する事項

収集・運搬及び積替え・保管 自己申告 <input type="checkbox"/> 経験がある <input type="checkbox"/> 多少経験がある	判定の際のチェックポイント	判定	面談者所見
職務経歴書、採用面談、実技試験等で確認した事実	①経験業務	○ どのような業務経験があるか(仕事の範囲、何人で行っていたか、自分の役割は何だったか、交替制勤務の経験有無などを具体的に語ってもらう)	
	②応募理由と希望業務	○ なぜ応募したのか、将来何をやりたいか(応募動機、応募業務についてのイメージ、将来やってみたい業務等を具体的に語ってもらう)	
	③収集・運搬	○ 積載物の積み込みに当たっては、どのような点に留意していたか(具体的に語ってもらう)	
		○ 業務上、車両の運転に当たっては、どのような点に留意しているか(急ブレーキ、急ハンドル、車線変更に当たって気を付けていたか確認する)	
④車両点検	○ 目的地までの適切なルート検討や、日報の記入等について、具体的に気を付けていたことはあるか(具体的に語ってもらう)		
	○ 車両の日常点検や定期点検を行ったことがあるか。あれば、どのような点について留意しながら実施していたか		
	○ 洗車や給油等の保全や整備を行うに当たって、どのような点について確認や安全対策を実施していたか		

### 2. 本人の基礎能力に関する事項

上記に含まれない全般的な事項	判定の際のチェックポイント	判定	面談者所見
職務経歴書、採用面談、実技試験等で確認した事実	ビジネスマナー	○ お客様に対し、礼儀正しい対応(お辞儀、挨拶、言葉遣い)をしていたか ○ 身だしなみや言葉遣いなど、状況に応じて適切に使い分けていたか	
	コミュニケーション	○ 上司・先輩などの上位者に対し、的確に報告・連絡・相談をしていたか ○ 自分の意見や主張を筋道立てて相手に説明していたか	
	チームワーク	○ チームプレーを行う際には、仲間と仕事や役割を分担して協同で取り組んでいたか ○ 職場の新人や下位者に対して業務指導や仕事のノウハウ提供をしていたか	
	安全衛生及び諸規則の遵守	○ 就業規則等会社の基本ルールを把握し、これを遵守していたか	
		○ 会社や工場の定める安全規定の内容を正しく理解し、これに反する行動は行っていないか	
		○ 事故防止のため心身の健康を自己管理していたか	
	環境保全への取り組み	○ 作業場を整理整頓する等、危険を誘発する原因の除去に努めていたか	
		○ 「たぶん大丈夫だろう」という意識ではなく、「ひょっとしたら事故が起きるかもしれない」という問題意識をもって、日頃から慎重に作業を行っていたか	
	顧客対応	○ 地球環境問題や地域の環境問題等に関心を持ち、環境保全への取り組みの背景を理解していたか	
		○ 接客マナーを心得て顧客と接していたか	
	トラブル対応	○ 前職の企業理念や環境方針について、どのような環境保全に取り組まなければならないのか、行動指針として理解していたか	
		○ 日常生活においても、省エネ・省資源等の環境に配慮した行動をとっていたか	
	○ 接客マナーを心得て顧客と接していたか		
	○ 顧客との約束事は厳守する等、日頃から信頼関係の構築に取り組んでいたか		
	○ 起こりうるトラブルについて、過去の事例をもとに原因追求方法や対応策を対応マニュアルに取りまとめたか		
	○ トラブル発生時の社内外の連絡手順を把握し、トラブル発生時に関係者に事実を正確に伝えていたか		

### 3. 保有資格(該当するものをチェック)

<input type="checkbox"/> 大型自動車[各都道府県の公安委員会] <input type="checkbox"/> 自動車整備士[国家資格:国土交通省] <input type="checkbox"/> 運行管理者 <input type="checkbox"/> 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者[国家資格:厚生労働省] <input type="checkbox"/> その他( )	<input type="checkbox"/> クレーン・デリック運転士免許[国家資格:厚生労働省] <input type="checkbox"/> 危険物取扱者[国家資格:総務省] <input type="checkbox"/> 車両系建設機械運転技能講習修了証 <input type="checkbox"/> 自動車運転免許(大型、中型、普通)
--	---

総合所見		総合判定
------	--	------

「判定」欄には、次の記号を記入。 3・・・相当深い知識・経験があることが確認できた 2・・・ある程度の知識・経験があることが確認できた 1・・・知識・経験がやや乏しいことが確認できた ※・・・確認し切れなかった  
 「総合判定」欄には、次の記号を記入。 A・・・ぜひ採用候補とすべき B・・・採用候補とすべき C・・・採用基準から外れる D・・・判断留保